

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場会社名 株式会社 安楽亭 上場取引所 東証第二部
 コード番号 7562 URL <http://www.anrakutei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 時機
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長 (氏名) 本多 英明 TEL (048)859-0555
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	12,990	△8.7	213	262.1	78	—	△11	—
21年3月期第3四半期	14,221	—	58	—	△90	—	△255	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	△0	55	—	—
21年3月期第3四半期	△11	94	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
22年3月期第3四半期	15,986		5,053		31.6		235	73
21年3月期	16,923		5,080		30.0		236	95

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 5,044百万円 21年3月期 5,071百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	00	—	00	0	00
22年3月期	—	00	—			
22年3月期(予想)				0~5	0~5	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,500	△1.1	295	225.8	170	—	40	—	1	87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- | | | | |
|-------------|-------------|--------|-------------|
| 22年3月期第3四半期 | 21,504,347株 | 21年3月期 | 21,504,347株 |
|-------------|-------------|--------|-------------|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|----------|--------|----------|
| 22年3月期第3四半期 | 104,064株 | 21年3月期 | 100,735株 |
|-------------|----------|--------|----------|
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 22年3月期第3四半期 | 21,402,166株 | 21年3月期第3四半期 | 21,353,694株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的な金融危機及び景気後退の影響の中、政策的な景気浮揚策により一部で回復の兆しが見られましたが、企業収益の減少や雇用環境の悪化、デフレの進行等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業である外食業界におきましても、業種・業態を超えた低価格競争の激化や極めて厳しい雇用環境、所得環境を背景に消費者の生活防衛意識はさらに高まり、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループにおいては、何よりも食の「安全・安心」にこだわる一方、経営資源の効率的な活用と収益性の確保に取り組んでおります。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、先行き不透明な経済情勢による不安感を背景に、消費者の節約志向、生活防衛意識の一層の高まり等から個人消費が低迷したこともあり、売上高は前年を下回る129億90百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

利益につきましては、当社グループを挙げ、食材ロス管理の強化や募集費、水道光熱費等すべての費用項目に関し徹底的に見直しを行いました結果、営業利益2億13百万円（前年同四半期比262.1%増）、経常利益78百万円（前年同四半期は90百万円の損失）となりました。四半期純損益は、当第3四半期連結会計期間において、特別損失として譲渡予定の固定資産にかかわる減損損失を追加計上したこと等により、四半期純損失11百万円（前年同四半期は2億55百万円の損失）となりました。

(1) レストラン事業

売上高は119億63百万円であり、前年同四半期と比較して10億31百万円（7.9%）の減収となり、また、営業利益は1億31百万円であり、前年同四半期と比較して30百万円（30.5%）の増益となりました。

(2) 食材加工販売事業

売上高は9億10百万円であり、前年同四半期と比較して1億64百万円（15.3%）の減収となり、また、営業利益は98百万円であり、前年同四半期と比較して70百万円（252.5%）の増益となりました。

(3) 酒・タバコ販売事業

売上高は2百万円であり、前年同四半期と比較して16百万円（86.8%）の減収となり、また、営業利益は10百万円であり、前年同四半期と比較して2百万円（15.7%）の減益となりました。

(4) 食品・酒類卸販売事業

売上高は94百万円であり、前年同四半期と比較して7百万円（8.9%）の増収となり、また、営業利益は9百万円であり、前年同四半期と比較して6百万円（41.5%）の減益となりました。

(5) 運送事業

売上高は15百万円であり、前年同四半期と比較して25百万円（62.1%）の減収となり、また、営業利益は8百万円（前年同四半期は27百万円の損失）となりました。

(6) その他事業

売上高は4百万円であり、前年同四半期と比較して1百万円（20.2%）の減収となり、また、営業利益は4百万円であり、前年同四半期と比較して0.6百万円（16.4%）の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結財政状態の変動状況

当第3四半期末の資産については、前連結会計年度末に比べ9億36百万円減少しました。これは、現金及び預金が減少したこと、有形固定資産の減価償却等による減少が主な要因です。負債については、前連結会計年度末に比べ9億9百万円減少しました。これは、借入金の減少及び設備購入に係る割賦未払金の支払により割賦未払金及び長期割賦未払金が減少したこと等が要因です。純資産については、前連結会計年度末に比べ26百万円減少しました。これは、主に四半期純損失の計上及びその他有価証券評価差額金によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億38百万円の収入となり、前年同四半期に比べ2億17百万円の収入の減少となりました。これは、税金等調整前四半期純利益を計上したものの、補償金の受取額が前年同四半期に比べ1億55百万円減少したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億23百万円の収入となり、前年同四半期に比べ92百万円の収入の増加となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が前年同四半期に比べ1億74百万円減少したこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億70百万円の支出となり、前年同四半期に比べ8億25百万円の支出の減少となりました。主な支出の減少要因は、長期借入金及び割賦債務の返済による支出の減少等によるものです。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、8億16百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は概ね当初の予想通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では平成21年5月15日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要な事象等

当社グループは、前連結会計年度において繰延税金資産の取り崩し、貸倒引当金の計上等により、大幅な当期純損失を計上しており、シンジケートローン契約等に付されている財務制限条項に抵触しております。その結果、継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる状況が存在しております。

平成21年5月15日公表の平成21年3月期決算短信「1.経営成績」「(5)継続企業の前提に関する重要な事象等」に記載しました対応策のうち①金融機関との継続的な協議、長期返済契約合意の推進、②収益力のさらなる強化につきましては概ね計画通り進捗させてまいりました。③物件売却につきましても鋭意継続的に進めております。

金融機関に対し、「経営改善計画」についての説明を行い、各シンジケートローン契約の参加金融機関と当初の長期返済計画に基づき、返済契約を期間一年で更新しており、協定書を締結しております。また、シンジケートローン契約等に付されている財務制限条項を大幅に条件緩和する変更契約につきましても概ね合意を得ており、これにより物件売却を弾力的に行うことが可能となっております。このように主要金融機関からも引き続き強力な支援をいただいておりますので、事業継続にあたり重要な不確実性は存在していません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	819,335	1,213,100
受取手形及び売掛金	255,150	271,913
商品及び製品	153,579	89,937
仕掛品	509	507
原材料及び貯蔵品	360,977	372,963
前払費用	291,352	308,278
繰延税金資産	1,358	2,802
その他	133,898	152,492
貸倒引当金	△4,451	△4,918
流動資産合計	2,011,711	2,407,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,547,555	3,811,077
機械装置及び運搬具(純額)	27,672	30,156
工具、器具及び備品(純額)	121,047	158,852
土地	6,439,706	6,463,620
有形固定資産合計	10,135,982	10,463,707
無形固定資産		
無形固定資産	104,982	108,537
投資その他の資産		
投資有価証券	49,522	63,260
長期貸付金	973,440	1,015,610
長期前払費用	51,405	77,320
繰延税金資産	13,234	13,738
敷金及び保証金	3,354,209	3,479,222
その他	81,889	85,732
貸倒引当金	△790,064	△791,137
投資その他の資産合計	3,733,637	3,943,747
固定資産合計	13,974,602	14,515,992
資産合計	15,986,314	16,923,069

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	527,620	383,618
短期借入金	7,089,007	6,323,043
未払金	161,962	206,102
未払費用	470,780	506,334
未払法人税等	88,838	95,765
未払消費税等	103,140	57,007
賞与引当金	38,300	81,200
割賦未払金	452,074	609,928
設備関係未払金	12,187	24,334
その他	135,439	301,153
流動負債合計	9,079,352	8,588,489
固定負債		
長期借入金	945,800	2,023,768
繰延税金負債	131,938	131,938
退職給付引当金	122,988	127,175
役員退職慰労引当金	244,146	235,213
長期割賦未払金	332,552	651,573
その他	76,028	84,518
固定負債合計	1,853,454	3,254,186
負債合計	10,932,806	11,842,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,182,385	3,182,385
資本剰余金	2,537,401	2,537,401
利益剰余金	△570,948	△559,259
自己株式	△64,399	△63,019
株主資本合計	5,084,439	5,097,508
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△39,711	△25,894
評価・換算差額等合計	△39,711	△25,894
新株予約権	8,780	8,780
純資産合計	5,053,507	5,080,393
負債純資産合計	15,986,314	16,923,069

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	14,221,538	12,990,760
売上原価	5,363,132	4,669,611
売上総利益	8,858,406	8,321,148
販売費及び一般管理費	8,799,491	8,107,802
営業利益	58,914	213,346
営業外収益		
受取利息	31,379	33,578
受取配当金	1,332	1,181
受取地代家賃	26,075	14,718
保証金清算益	—	6,500
その他	56,787	29,443
営業外収益合計	115,574	85,421
営業外費用		
支払利息	241,751	198,298
その他	23,532	22,316
営業外費用合計	265,284	220,615
経常利益又は経常損失(△)	△90,795	78,152
特別利益		
固定資産売却益	—	195
投資有価証券売却益	22,088	—
貸倒引当金戻入額	3,051	1,539
受取補償金	165,796	31,016
特別利益合計	190,935	32,752
特別損失		
固定資産除却損	20,295	13,726
減損損失	104,623	47,659
訴訟関連損失	5,250	2,202
その他	—	4,938
特別損失合計	130,168	68,526
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△30,028	42,378
法人税、住民税及び事業税	63,401	52,084
法人税等調整額	161,618	1,983
法人税等合計	225,019	54,068
四半期純損失(△)	△255,048	△11,689

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30,028	42,378
減価償却費	477,633	412,473
減損損失	104,623	47,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,051	△1,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	△57,725	△42,899
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,221	△4,186
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,929	8,932
受取利息及び受取配当金	△32,711	△34,759
支払利息	241,751	198,298
為替差損益(△は益)	—	3
保証金清算損益(△は益)	—	△6,500
固定資産売却損益(△は益)	—	△195
投資有価証券売却損益(△は益)	△22,088	—
受取補償金	△165,796	△31,016
固定資産除却損	20,295	13,726
訴訟関連損失	5,250	2,202
デリバティブ評価損益(△は益)	△847	—
その他の特別損益(△は益)	—	4,938
売上債権の増減額(△は増加)	△3,785	16,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	△82,679	△51,658
仕入債務の増減額(△は減少)	141,014	144,002
未払金の増減額(△は減少)	△101,510	△44,113
未払消費税等の増減額(△は減少)	69,913	45,199
未払費用の増減額(△は減少)	△39,118	△23,566
預り金の増減額(△は減少)	49,433	△173,584
その他	△28,925	15,814
小計	558,797	538,372
利息及び配当金の受取額	28,552	32,564
利息の支払額	△204,850	△187,716
補償金の受取額	186,576	31,016
訴訟関連損失の支払額	△5,250	△2,202
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,201	△73,784
営業活動によるキャッシュ・フロー	555,623	338,249

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,303	△12,058
定期預金の払戻による収入	64,518	97,076
有形固定資産の取得による支出	△301,049	△126,756
有形固定資産の除却による支出	△6,252	△1,289
有形固定資産の売却による収入	251	209
無形固定資産の取得による支出	△27,350	△18,380
投資有価証券の取得による支出	△80	△78
投資有価証券の売却による収入	46,836	—
敷金及び保証金の差入による支出	△809	△453
敷金及び保証金の回収による収入	251,470	175,547
貸付金の回収による収入	53,655	9,879
預り保証金の返還による支出	△24,581	△2,500
預り保証金の受入による収入	—	510
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,226	1,718
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,078	123,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△471,500	△31,500
長期借入れによる収入	1,790,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,187,146	△280,502
割賦債務の返済による支出	△653,655	△457,007
社債の償還による支出	△50,000	—
自己株式の取得による支出	△2,905	△1,379
自己株式の売却による収入	685	—
配当金の支払額	△21,368	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,595,891	△770,417
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,009,189	△308,746
現金及び現金同等物の期首残高	1,989,488	1,125,068
現金及び現金同等物の四半期末残高	980,299	816,322

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	12,994,619	1,075,005	18,759	86,609	40,592	5,952	14,221,538	—	14,221,538
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	3,870,991	662,177	674,842	260,922	60,877	5,529,813	(5,529,813)	—
計	12,994,620	4,945,996	680,936	761,452	301,515	66,830	19,751,352	(5,529,813)	14,221,538
営業利益又は 営業損失(△)	100,894	27,982	12,921	16,411	△27,757	3,913	134,366	(75,452)	58,914

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- ① レストラン事業 …ファミリーレストランの店舗展開・運営
- ② 食材加工販売事業 …食材の仕入・加工販売
- ③ 酒・タバコ販売事業 …酒・タバコの仕入販売
- ④ 食品・酒類卸販売事業…食品・酒類の卸販売
- ⑤ 運送事業 …食材等の配送
- ⑥ その他事業 …不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

3 従来、その他事業に含めていた運送事業は、その重要性が高まったことに伴い、当第1四半期連結会計期間より区分掲記しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	11,963,226	910,577	2,471	94,337	15,398	4,748	12,990,760	—	12,990,760
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,485,029	612,260	616,937	263,417	57,162	5,034,808	(5,034,808)	—
計	11,963,226	4,395,607	614,732	711,275	278,815	61,911	18,025,568	(5,034,808)	12,990,760
営業利益	131,688	98,643	10,890	9,604	8,809	4,553	264,190	(50,844)	213,346

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- ① レストラン事業 …ファミリーレストランの店舗展開・運営
- ② 食材加工販売事業 …食材の仕入・加工販売
- ③ 酒・タバコ販売事業 …酒・タバコの仕入販売
- ④ 食品・酒類卸販売事業…食品・酒類の卸販売
- ⑤ 運送事業 …食材等の配送
- ⑥ その他事業 …不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。